

# 出

# 愛

令和5年度 流山市立おおぐろの森中学校

第1学年 学年だより 第5号

令和5年9月29日(金)発行

## 初めての体育祭!!

先日、9月16日(土)に体育祭が行われました。今年は、例年にないぐらい猛暑日が続き、熱中症予防の観点から、練習期間から熱中症対策を講じながら体育祭練習を行いました。そんな心配をよそに猛暑の中でも、生徒たちは、暑さに負けず熱心に練習に取り組む姿が印象的でした。本番に近づくにつれ、ダンスをとても上手く踊れるようになっていたり、学年種目の練習にさらに熱が入ったりするなど、学級での支え合う姿や、一人ひとりが成長する姿が見られ、改めて体育祭という行事の意義と良さを再確認することができました。体育祭当日は、最後の最後まで諦めずに全力で競技に取り組む立派な姿に、心を動かされました。

練習期間中から、体育祭実行委員をはじめ、応援団、ダンスリーダーを中心に、自分たちで連絡や指示をしながら、練習を進めていく姿は、「本当に初めての体育祭なのか?」と思うほどの取り組みでした。体育祭成功のために自分は何ができるのか、自分の役割を考え、校外学習で実践した「先生たちの声が聞こえない行事(自分たちでつくりあげる行事)」を、体育祭でも活かすことができました。さあ、次は合唱コンクールです。体育祭で見せた、目標に向かって一人ひとりが持てる力を全力で出し切り、クラスみんなの力を結集して、集団の力が発揮される素晴らしい合唱を創りあげてほしいと思います。



## 初めての体育祭をとおして感じたこと

体育祭実行委員が書いた「実行委員という役割をとおして感じたこと、自分が成長したことなど、中学校生活初めての体育祭を終えての感想」を、一部紹介します。

私は体育祭実行委員を務めて、人をまとめる事の大変さがとてもよくわかりました。最初の頃は、指示をしても動いてくれないことが少しあったけど、体育祭が近づくにつれて、私たちの指示がなくても自分たちで行動してくれてとても助かりました。学年練習で、初めて司会をやった時は緊張したけれど、前日に台本を作ったので、スムーズにできて良かったです。

いつもみんなをまとめてくれている学級委員や先生たちがどれほど大変なのかがわかったので、これからは自分で気づいて声かけをしたりしていきたいと思いました。体育祭実行委員をやれて、とっても楽しかったし、良い経験になりました。来年も、自分から体育祭実行委員に立候補したいと思います。

体育祭実行委員として私が頑張ったことは・・・

- ・クラスのみんなが先のことを見通せるように、背面黒板にその日と、翌日の時間と練習場所を書きました。
- ・もらった資料を家に帰ってから熟読し、翌日の練習内容や流れをしっかりと頭に入れました。そして、朝のHRでクラスのみんなにわかりやすく伝えることができました。
- ・時間に遅れないようにクラスのみんなに声かけをした。
- ・用具の準備や片付けを率先して行った。

実行委員は毎日反省会や打ち合わせがあり、学級に伝えることも多く大変だったけど、やりがいがかくあって、実行委員に立候補して良かったと思います。前に出て集団を動かすことは緊張するし、大変なことだと改めて感じました。それでも、この経験をしたからこそ、前に出て集団を動かす力がついたと思います。また、周りのいろいろなところに目を配れるようになったと思います。

実行委員をみんなが支えてくれたから最高の体育祭になったのだと思います。「実行委員」という経験をこれから生かしていきたいです。



体育祭、大成功!!